

国家戦略特区 指定区域における取組状況について (国家戦略特区ワーキンググループ ヒアリング結果の概要)

第5回国家戦略特別区域
諮問会議配布資料

平成26年5月12日

国家戦略特別区域担当大臣 新藤義孝

I. 国家戦略特区において計画されている規制改革メニュー

		東京圏			関西圏			新潟市	養父市	福岡市	沖縄県
		東京都	神奈川県	成田市	大阪府	兵庫県	京都府				
初期メニュー											
都市計画・まちづくり	容積率	◎	◎		◎						
	エリアマネジメント	◎			◎	○				◎	
	旅館業法	◎	○		◎	◎	○				
教育	公設民営学校				○						
雇用	雇用条件	◎			◎			○		◎	
医療	外国医師	◎	◎	◎	◎	○				◎	
	病床	◎	◎	◎	○	◎	◎			○	
	保険外併用		◎	◎	◎	○	◎				
	医学部検討			◎							
歴史的建築物の活用	古民家等		◎			○	○		◎	○	
農業	農業委員会							◎	◎		
	信用保証							◎	◎		
	農家レストラン							◎	◎		
	農業生産法人							◎	◎		
主な追加メニュー候補											
外国人の受入れ促進			○	○				○		○	○
入管・検疫手続の迅速化（民間委託等）			○	○							○
法人設立手続の簡素化・迅速化		○		○							
総合保税地域の要件緩和				○				○			
労働規制改革（労働時間等）					○						
農業生産法人の要件緩和（出資等）								○			
その他		○	○	○				○		○	○

◎：当初の区域計画に記載される見込みが高いもの
○：それ以外のもの

Ⅱ. 各特区の取組方針

I. 東京圏

〔東京都〕

- ・ 国家戦略特区タスクフォース会議を設置し、「都市再生」関係の事業者について、知事自らヒアリングを実施済み。今後、他の分野についても、関係事業者からのヒアリングを行う予定。また、区市町村や民間事業者等からの提案を基に、その実現等の見通しを踏まえ、順次区域を拡大していく。

〔神奈川県〕

- ・ 早急に区域会議を立ち上げ、規制改革事項として、「医療」関係の初期メニューを積極的に活用し、区域計画のとりまとめに入りたい旨希望。
- ・ 知事が積極的に国家戦略特区について発信。事務的にも、県内全市町村に対し、説明会等で積極的PRを実施し、多くの提案を受け付けているところ。

〔千葉県成田市〕

- ・ 医学部新設の検討をはじめ、「医療」関係の初期メニューを活用する予定。
- ・ また、成田空港関連で、追加の規制改革事項を検討中（総合保税地域等）。

Ⅱ. 関西圏

〔大阪府、兵庫県、京都府〕

- ・ 早急に区域会議を立ち上げ、6月にも、第一弾の区域計画の内容を示したい。
- ・ 第一弾の内容としては、「医療」「雇用」関係の初期メニューが中心。「都市再生」関係や「旅館業法」の特例も含め、3府県全体で15程度の事業を計画に記載することを検討中。（併せて、熟度の低い事業についても第二弾に向け検討。）
- ・ 3府県の関係自治体、関係事業者のとりまとめに、既存の行政の枠組を活用することも検討中。

Ⅲ. 新潟県新潟市

- ・ 4月9日に、市に「推進本部」を設置。関係事業者等による「推進協議会」(仮称)も、早ければ5月末には設置予定。
- ・ 早急に区域会議を立ち上げ、6月にも、第一弾の区域計画の内容を示したい。区域会議に出席する民間代表についても、具体的検討を進めているところ。
- ・ 第一弾の内容としては、「農家レストラン」等。「農業委員会と市町村の事務分担」については、具体的なルールを検討中。

Ⅳ. 兵庫県養父市

- ・ 早急に区域会議を立ち上げ、6月にも、第一弾の区域計画の内容を示したい。区域会議に出席する民間代表についても、具体的検討を進めているところ(市の出資会社などが候補)。
- ・ 第一弾の内容は、「農業」関係の初期メニューを幅広く活用。「農業委員会と市町村の事務分担」については、具体的なルールを検討中。

Ⅴ. 福岡県福岡市

- ・ 4月2日に、市に「推進本部」を設置。民間からの更なる提案も受け付け中。
- ・ 早急に区域会議を立ち上げ、6月にも、第一弾の区域計画の内容を示したい。
- ・ 第一弾の内容は、創業のための「雇用」関係の初期メニュー(雇用労働相談センターによる雇用条件の明確化)を中心に、「エリアマネジメント」関係も含めたもの。

Ⅵ. 沖縄県

- ・ 国際観光拠点の形成に向け、「入管・検疫の手続の迅速化」、「高度人材の受入れ等」の規制改革事項について、協議を開始。検討が進み次第、区域会議の準備に入りたい。
- ・ 初期メニューや新たな規制改革事項について、民間のニーズの把握も含め精査中。

国家戦略特区の当面の流れ

(別添)

